# 令和８年度　七飯町立七重小学校学校経営方針

校長　五十嵐　義幸

## １　学校教育目標

**◎深く考える子ども**
・ものごとを深く考え、正しく判断し、なにごとにも工夫して最後までやりとげる子ども
**◎明るく思いやりのある子ども**
・明朗で礼儀正しく、美しいものに感動し、他人の立場で考える思いやりのある子ども
**◎丈夫でたくましい子ども**
・健康で丈夫な身体とねばり強さを持ち、働くことに喜びを持つたくましい子ども

## ２　重点教育目標　　＜教育活動を通じて目標とする児童の姿＞

**「楽しい」「できる」「いっしょに」**

◇重点教育目標について
「楽しい」…学びや活動そのものが楽しい、学びや活動をつくることが楽しい
「できる」…勉強（学習内容）ができる、自分のやりたいことができる
「いっしょに」…いっしょに学ぶ、いっしょの輪を広げる（入れてあげる、もらえる）

## ３　経営（学校・学年・学級）・教育活動推進理念

**自分から　まっすぐ**

**改善・進化**を目指します ➡ 児童も教職員も
**自らが主体者となって取り組みます**

◇授業（個に寄り添う指導支援）
◇行事（目的から見つめて推進）
◇支援（個々の成長を見据える）
◇連携（保護者協働と地域連携）
◇安心と安全（言葉・行動・意識）

〇教育に集中して取り組みます。
〇アクションを起こします。
〇対話し共有に努めます。

～寄り添う生徒指導をベースに～

毎日の指導支援･教育活動･学校生活の中で意識して努める
〇**「楽しい」「できる」「いっしょに」**を実感する授業･教育活動を目指す
〇保護者と双方向の情報共有をし、**「協働」**して取り組む
〇この地にある**『みんなの学校』を目指す**
児童にとって、教職員にとって、保護者にとって、地域にとって 「私の学校」

**基盤【子ども・保護者・教職員相互のリスペクト（敬愛・信頼・尊重）】**

## ６　具体的な取組

### （１）授業（個に寄り添う指導支援）

①資質・能力を身に付ける

ⅰ主体的・対話的で深い学びを実現するカリキュラム・マネジメントと授業実践
・学びを楽しみ、できる喜びを実感できる授業改善
・学び合い支え合う「協働的な学び」の推進
・子ども一人一人の学びを支えるＩＣＴの適切かつ効果的な利活用

ⅱチーム担任制・教科担任制の推進（交換授業、理科専科、外国語専科）

ⅲ全国学力学習状況調査、各種調査の結果分析に基づいた指導の工夫・改善

ⅳ児童の必要感を基にした学習規律（七小スタイル）の徹底

ⅵ小中連携による「目指す１５歳の姿『つながり　高め合い　切り拓く人』」につなげる探求的な学び（総合【地域学習】）の推進※夢のある町七飯町プロジェクト

ⅶ家庭学習（七小スタイル）の活用と家庭との連携・協働による学習・生活習慣の育成

②健やかな体の育成

ⅰ体育授業の改善による体力・運動能力の向上（全国体力等調査・新体力テストの活用）

ⅱ校内での体力づくりの日常化

ⅲ放課後や休日等の運動機会確保に係る家庭への呼びかけと情報提供

ⅳ保健教育や保健指導の推進（主体的な健康増進の取組への指導・支援）
＜薬物乱用防止教育，性教育等の推進による児童の健康意識の向上＞

ⅴ食育の推進（望ましい食習慣の定着，食品ロスへの意識，感謝の心等）

③道徳教育・豊かな心の育成

ⅰ特別の教科道特の授業の充実（行事や生活と連携した道徳的実践力の育成）

ⅱ考え議論する道特授業の実践（事象を多面的・多角的に考え、自己に戻る学習）

ⅲ日常の出来事から学び、よりよい生活を考える機会の充実

④様々な研修を通じた教員の資質・能力の向上

ⅰ日々の授業の改善・充実に直結する校内研修の推進

ⅱ日常実践の積極的な公開と交流と教員相互の情報交換の充実

ⅲ研修履歴の活用と対話に基づく受講奨励

### （２）行事（目的から見つめて推進）

①「行事で児童を育てる」「児童が育つ行事づくり」

ⅰ人間関係形成力（共感的な人間性や自己有用感）の育成（学級経営との連続性）

ⅱ行事だからこそ実感できる充実感・一体感・達成感の醸成

ⅲ目的・目標（周辺目標も）を見据えた行事づくり、運営推進

ⅳ児童の取組・学び・成長を価値づける教員の働きかけの充実

ⅶ「児童がつくる行事」「児童主体の行事」を志向した、実態に即した指導・支援の充実

②保護者が子どもの成長を感じ、児童・保護者・学校が喜びを共有できる行事づくり

ⅰ保護者・地域の行事への期待を汲み取り、「見せる」ことも大切にした行事づくり（学校・学年・学級の取組への理解促進と協力・支援の向上）

ⅱわかりやすく，伝わりやすい行事づくり

ⅲ学校から発信するお知らせ等の充実と精選

### （３）支援（個々の成長を見据える）

①児童に寄り添う生徒指導の充実

ⅰ人間関係形成力（共感的な人間性や自己有用感）を育成する学級経営の改善・充実

ⅱ授業や行事と一体となった生徒指導＜発達指示的生徒指導の推進＞

ⅲ課題の早期発見と即時対応＜組織的対応の推進＞

ⅳ保護者と連携・協働した児童支援＜連携・共通理解の推進＞

②個の状況に応じた特別支援教育の充実

ⅰ目的・目標を明確にし、家庭と連携した支援・指導の充実（個別の教育支援計画・指導計画の活用と改善、及び保護者との共通理解）

ⅱ教育環境の向上（支援員の活用，合理的配慮，ＵＤ環境・授業の促進，ＩＣＴの活用）

ⅲ各校種及び関係機関連携による多様な学びの場の充実と支援の在り方への助言・研修
ⅳ通級指導教室と担任間の連携による支援・指導の充実
③いじめの未然防止・早期対応及び継続的な対応
ⅰいじめの未然防止・早期対応，事例研究等についての研修の充実
ⅱいじめに関する情報共有の徹底と、積極的な認知及びいじめ対策委員会を核とした迅速で組織的な対応の推進
ⅲ学校全体での「いじめを許さない」環境づくり及びいじめ防止プロジェクトの実施
ⅳ情報モラルの育成
④不登校児童への支援の充実
ⅰ不登校の未然防止及び個に応じた支援、家庭との密なる連携
ⅱ教育支援センターレインボーやフリースクール等との連携
ⅲ個々の状況やニーズに応じた学びの機会の確保及び環境の整備
ⅳ不登校児童及び保護者の意向を踏まえた適切な評価
⑤自殺防止に係る取組の推進…ゲートキーパーとして、人や機関につなぐ役割

（４） 連携（保護者協働と地域連携等）
①学校運営協議会・ＰＴＡ活動・三者協の機能的運営による学校支援の充実
②七小ハッピーサポーターズ等との連携・協働による地域総ぐるみの教育活動の推進
③キャリア教育の充実（キャリアパスポートの活用）
④七飯町の「ひと・もの・こと」を生かした学習機会の充実
⑤七飯町情報防災課と連携した防災教育の実施
⑥持続可能な社会の創り手の育む教育の推進（ＥＳＤ）
⑦学校図書館の改善・充実及び図書ボランティアとの連携や地域開放に係る検討
⑧教育活動の効果的な発信（通信，HP）及びあんしんメールの活用
⑨大中山小学校や他校との研修機会を生かした連携の促進
⑩香川県三木町との小学生交流事業への協力（R9.10 派遣予定）

（５）安心と安全
☆教職員の危機管理意識の向上が児童の安全安心を高める
①「自分の命を自分で守る」防災教育・避難訓練の推進
②危険等対処要領（危機管理マニュアル）の見直し・改善
③環境安全・交通安全・災害安全の徹底と促進
④事案発生時の迅速・適切な組織的対応の徹底と研修の充実
⑤食物アレルギー、誤嚥、熱中症、感染症等への即時緊急対応と、マニュアル等に基づく未然防止対策の徹底、家庭との連携及び児童の状況に応じた対応の情報共有（エピペン講習会、AED 講習会等）と迅速な対応
⑥児童の多様性を認め、安全・安心を大切にした対応の推進と研修機会の充実
⑦児童虐待の早期発見及び児童の安全を確保する対応の組織化
⑧ヤングケアラーへの適切な対応と教員の理解を深める研修の実施
⑨教育公務員として求められる服務規律の厳正な保持向上と法令遵守の徹底

※学校における働き方改革の推進
☆児童・保護者に寄り添う指導・支援・教育相談対応が、働き方改革に結びつく
＜「遠回りの近道」…地味で地に足を付けた取組が、後で効いてくる＞
①子どもと向き合い，教育活動の質を高める働き方改革の工夫
②教員が教育活動等の業務に専念できる環境整備の推進
③ＩＣＴを活用した業務の効率化
④在校等時間の客観的な把握及び見通しをもった業務推進
⑤校務支援システムの効果的な運用による業務環境の整備
⑥一斉定時退勤日（月２回）の完全実施及び自己設定定時退勤日（月１回）の設定及び周知
⑦勤務時間の割振り変更や変形労働時間制等の適切な運用
⑧学校共同連携事務室の活用及び事務職員の学校運営参画の促進（加配事務職員の活用）
⑨必要に応じた支援者（七飯町教育委員会・渡島教育局やスクールロイヤー等）の活用